

23足政声発第8号

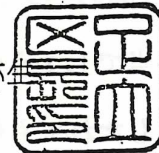
平成23年5月24日

インターナショナル・アクセス・コーポレーション

上級原子力コンサルタント 佐藤 暁 様

足立区長

近藤 弥生



放射線についての国会答弁に関する質問状

足立区では、福島第一原子力発電事故以降、区民から放射線に関する多くの不安の
声が寄せられています。そこで、区では、毎日放射線の測定を行い、区民に正確な情
報を伝えるよう努めています。

しかしながら、佐藤様の答弁が公開されて以降、区民から様々な問い合わせがあり、
区民の放射線に対する不安は日々増している状況にあります。

つきましては、4月27日の衆議院決算行政監視委員会において、村上 誠一郎議
員の質問に際しまして、参考人として佐藤様にご答弁されました内容について以下の
とおりの質問させていただきます。

5月27日(金)までに文書による回答をいただきますようお願いいたします。

なお、回答内容につきましては、あだち広報やホームページ等で公開させていた
だきますのでご了承願います。

【質問事項】

- 1 足立区を調査地区として選んだ理由は何ですか。また、足立区以外の地域や場所
でも測定されていますか。
- 2 公園を選んだ理由は何ですか。また、ベンチ以外の場所でも測定していますか。

- 3 測定はいつ行いましたか。日付と時間をお示してください。
- 4 測定方法はどのように行いましたか。測定機器、測定線種、測定回数などをお示してください。
- 5 公園のベンチなど一般環境の放射線の評価指標に管理区域の数字を参照することは妥当でしょうか。一般環境における一定の地区や地域を管理区域として指定する印象をもたれても仕方がないと思われませんが、貴職の見解をお示してください。
- 6 国会でご答弁された内容で、公園のベンチで1 cm²あたり3ベクレルの放射能を測定したとおっしゃっておられますが、放射線が人体に与える影響を評価するシーベルトに換算した場合どの程度になりますか。外部被ばくではガンマ線が重要であると考えますが、今回の測定はガンマ線の評価が十分行われていますか。想定されるガンマ線の被ばく量の評価をお示してください。
- 7 上記放射線量が公園利用者に与える健康影響に関する貴職の見解をお示してください。

以上